



2020年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年4月30日

上場会社名 株式会社アイドママーケティングコミュニケーション 上場取引所 東
 コード番号 9466 URL <https://www.e-aidma.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 蛭谷 貴
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営管理部長 (氏名) 中川 強 TEL 076-439-7880
 定時株主総会開催予定日 2020年6月25日 配当支払開始予定日 2020年6月26日
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月26日
 決算補足説明資料作成の有無: 無
 決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の連結業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 当期純利益 | |
|----------|-------|-----|------|-------|-------|-------|---------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2020年3月期 | 9,372 | 9.1 | 738 | △21.5 | 767 | △24.0 | 543 | △16.6 |
| 2019年3月期 | 8,593 | — | 940 | — | 1,009 | — | 651 | — |

(注) 包括利益 2020年3月期 507百万円 (△20.1%) 2019年3月期 635百万円 (—%)

| | 1株当たり 当期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 | 自己資本 当期純利益率 | 総資産 経常利益率 | 売上高 営業利益率 |
|----------|----------------|-----------------------|----------------|--------------|--------------|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 2020年3月期 | 40.21 | — | 13.8 | 12.6 | 7.9 |
| 2019年3月期 | 48.20 | — | 16.9 | 16.4 | 10.9 |

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 一百万円 2019年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------|-------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2020年3月期 | 5,992 | 4,012 | 66.8 | 296.20 |
| 2019年3月期 | 6,141 | 3,869 | 62.9 | 285.63 |

(参考) 自己資本 2020年3月期 4,004百万円 2019年3月期 3,861百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動による キャッシュ・フロー | 投資活動による キャッシュ・フロー | 財務活動による キャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物 期末残高 |
|----------|----------------------|----------------------|----------------------|-------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 2020年3月期 | 488 | △527 | △293 | 1,820 |
| 2019年3月期 | 544 | △619 | △222 | 2,135 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額 (合計) | 配当性向 (連結) | 純資産配当 率(連結) |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|---------------|--------------|----------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 2019年3月期 | — | 0.00 | — | 18.00 | 18.00 | 243 | 37.3 | 6.3 |
| 2020年3月期 | — | 9.00 | — | 9.00 | 18.00 | 243 | 44.8 | 6.1 |
| 2021年3月期(予想) | — | — | — | — | — | — | — | — |

(注) 2021年3月期の配当につきましては「未定」とさせていただきます。

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

業績予想につきましては、現段階で合理的な業績予想の算定を行うことが困難なことから未定とし、記載しておりません。今後、合理的な予想が可能となった時点で速やかに公表いたします。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

| | | | |
|-----------|-------------|-----------|-------------|
| 2020年3月期: | 13,520,000株 | 2019年3月期: | 13,520,000株 |
| 2020年3月期: | 91株 | 2019年3月期: | 91株 |
| 2020年3月期: | 13,519,909株 | 2019年3月期: | 13,519,930株 |

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提となる条件に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況

（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|-----------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当期の財政状態の概況 | 2 |
| (3) 当期のキャッシュ・フローの概況 | 2 |
| (4) 今後の見通し | 3 |
| 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 | 3 |
| 3. 連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 連結損益及び包括利益計算書 | 6 |
| (3) 連結株主資本等変動計算書 | 7 |
| (4) 連結キャッシュ・フロー計算書 | 9 |
| (5) 連結財務諸表に関する注記事項 | 10 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 10 |
| (セグメント情報等) | 10 |
| (1株当たり情報) | 10 |
| (重要な後発事象) | 10 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、企業収益の堅調な持続と雇用・所得環境の改善傾向が続いた一方で、金融資本市場の変動・海外経済の不確実性が強まりました。当社グループの主たるクライアントである流通小売業界では、業態を超えた競争の激化や人手不足の深刻化が進んだ状況となりました。また、新型コロナウイルスの影響等により経営環境の先行きは不透明な状況にあります。

このような状況の中、当社グループが提供している販売促進支援サービスに関しては、堅調に推移した一方、国内での紙代値上げや一部で販促調整等がありました。引き続きクライアントへの販売促進支援サービスの充実を推し進めるとともに、さらなる新規クライアントの開拓を一層進めることで、事業の成長に努めてまいります。

当社の事業環境は、ECを含めた異業種間の競争や、消費者行動のデジタル化など急速に変化していくことが見込まれます。このような環境下では、デジタル販促やマーケティング分析をはじめとする販売促進手法に対するニーズが高まっていることから、環境に迅速に対応していくため他社との提携を積極的に行う方針といたしました。

この方針のもと、2019年6月に中国・アリババグループのパートナー企業であるZhejiang Sunparl Information Technology Co., Ltd. (サンパール社という。以下同じ。)と業務提携契約を締結し、電子棚札ソリューションの提供を開始いたしました。欧米やアジア諸国では、電子棚札は省人化を図りつつ、デジタルでの販売促進を行うためのツールとして急速に需要拡大しており、日本においても、コンビニエンスストアやスーパーマーケット等がかかえる少子高齢化の進展による人手不足、フードロス・廃棄ロス問題や消費者行動の変化に対応していくひとつの手段と考えております。

2019年11月には、サンパール社と資本提携契約を締結し、当社グループは、サンパール社と共同で日本の流通小売業向けに独自仕様を含むシステムローカライズ、新機能開発を行い、電子棚札ソリューションを基軸とするオールスタプロモーションサービスを開始いたしました。なお、電子棚札ソリューションの開始に伴い、事業の開始準備費、システム開発費、テスト導入費、営業開発人員の採用等により先行費用として約2億円を計上しております。

今後、当社グループでは販売促進支援サービスの強化を通じて、企業価値向上を図ってまいります。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は9,372,784千円(前年同期比9.1%増)、営業利益は738,156千円(前年同期比21.5%減)、経常利益は767,491千円(前年同期比24.0%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は543,649千円(前年同期比16.6%減)となりました。

なお、当社の事業は統合型販促支援事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当連結会計年度末における資産は、前連結会計年度末と比較して149,093千円減少し、5,992,903千円となりました。これは主に、現金及び預金309,112千円、売掛金242,981千円が減少した一方でソフトウェア266,976千円、投資有価証券156,935千円増加したことによるものであります。

(負債)

当連結会計年度末における負債は、前連結会計年度末と比較して292,016千円減少し、1,980,749千円となりました。これは主に、電子記録債務172,712千円、買掛金70,056千円、未払金31,822千円、長期借入金32,153千円が減少した一方で短期借入金135,000千円増加したことによるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産は、前連結会計年度末と比較して142,923千円増加し、4,012,154千円となりました。これは主に、配当金の支払365,037千円、当期純利益の計上543,649千円によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ314,836千円減少し、1,820,728千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、488,482千円（前年同期比55,993千円減）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益757,328千円の計上等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、527,035千円（前年同期比92,828千円減）となりました。これは主に、投資有価証券の取得による支出211,321千円、有形固定資産の取得による支出27,758千円、無形固定資産の取得による支出295,032千円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、293,191千円（前年同期比70,924千円増）となりました。これは、配当金の支払額365,037千円等によるものであります。

(4) 今後の見通し

当社の主たるクライアントである流通小売業界では、ECを含めた異業種間の競争や、消費者行動のデジタル化など当社を取り巻く環境は変化していくことが見込まれます。このような環境下では、デジタル販促やマーケティング分析をはじめとする販売促進手法に対するニーズが高まっていることから、当社が提供している統合型販促支援サービスを引き続き展開してまいります。

2021年3月期においても事業拡大を計画しておりますが、新型コロナウイルスの感染拡大に伴いスーパーマーケットやドラッグストアなどの流通小売業では商品調達、店舗運営の安定化に注力しており、今後の販促計画については流動的な状況となっております。

国内外の感染拡大による影響がいつまで続くのか見通すことが難しく、また、業績への影響規模についても予想することが困難であると判断し、2021年3月期の業績予想は現段階では未定とさせていただきます。今後、合理的な予想が可能となった時点で速やかに公表いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。なお、IFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2019年3月31日) | 当連結会計年度 (2020年3月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 2,740,944 | 2,431,832 |
| 受取手形 | 9,641 | 7,934 |
| 売掛金 | 1,203,718 | 960,737 |
| 仕掛品 | 231,428 | 204,951 |
| 原材料 | 3,191 | 3,503 |
| その他 | 72,535 | 77,186 |
| 流動資産合計 | 4,261,460 | 3,686,146 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物（純額） | 216,040 | 206,942 |
| 構築物（純額） | 23,864 | 21,676 |
| 車両運搬具（純額） | 1,207 | 803 |
| 工具、器具及び備品（純額） | 58,530 | 58,971 |
| リース資産（純額） | 12,403 | 2,091 |
| 土地 | 245,938 | 245,938 |
| 有形固定資産合計 | 557,984 | 536,422 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 81,476 | 348,453 |
| リース資産 | 1,286 | 241 |
| のれん | 712,201 | 676,140 |
| その他 | 906 | 1,044 |
| 無形固定資産合計 | 795,870 | 1,025,880 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 377,519 | 534,455 |
| 関係会社株式 | 30,000 | 30,000 |
| 関係会社出資金 | 3,762 | 3,762 |
| 敷金 | 37,859 | 36,104 |
| 繰延税金資産 | 41,986 | 81,296 |
| その他 | 35,552 | 58,835 |
| 投資その他の資産合計 | 526,680 | 744,454 |
| 固定資産合計 | 1,880,536 | 2,306,757 |
| 資産合計 | 6,141,996 | 5,992,903 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2019年3月31日) | 当連結会計年度 (2020年3月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形 | 9,250 | 5,023 |
| 電子記録債務 | 705,899 | 533,187 |
| 買掛金 | 642,303 | 572,246 |
| 短期借入金 | 230,000 | 365,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 50,889 | 32,153 |
| リース債務 | 12,265 | 2,520 |
| 未払金 | 109,845 | 78,023 |
| 未払費用 | 58,542 | 46,108 |
| 未払法人税等 | 189,706 | 99,763 |
| 賞与引当金 | — | 3,891 |
| その他 | 63,919 | 77,464 |
| 流動負債合計 | 2,072,620 | 1,815,380 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 189,297 | 157,144 |
| リース債務 | 2,520 | — |
| その他 | 8,327 | 8,224 |
| 固定負債合計 | 200,144 | 165,368 |
| 負債合計 | 2,272,765 | 1,980,749 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 513,680 | 513,680 |
| 資本剰余金 | 463,680 | 463,680 |
| 利益剰余金 | 2,873,729 | 3,052,341 |
| 自己株式 | △86 | △86 |
| 株主資本合計 | 3,851,002 | 4,029,614 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 10,728 | △24,960 |
| その他の包括利益累計額合計 | 10,728 | △24,960 |
| 新株予約権 | 7,500 | 7,500 |
| 純資産合計 | 3,869,231 | 4,012,154 |
| 負債純資産合計 | 6,141,996 | 5,992,903 |

(2) 連結損益及び包括利益計算書

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) |
|-----------------|--|--|
| 売上高 | 8,593,534 | 9,372,784 |
| 売上原価 | 6,589,383 | 7,320,736 |
| 売上総利益 | 2,004,150 | 2,052,047 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,063,383 | 1,313,891 |
| 営業利益 | 940,766 | 738,156 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 421 | 160 |
| 受取配当金 | 3,744 | 4,081 |
| 投資事業組合運用益 | — | 7,214 |
| 為替差益 | — | 16,622 |
| 保険解約返戻金 | 62,370 | — |
| その他 | 3,369 | 3,541 |
| 営業外収益合計 | 69,906 | 31,620 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 1,437 | 2,285 |
| 営業外費用合計 | 1,437 | 2,285 |
| 経常利益 | 1,009,235 | 767,491 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | — | 1,083 |
| 減損損失 | 25,258 | — |
| 訴訟関連損失 | 24,737 | — |
| 賃貸借契約解約損 | — | 9,078 |
| その他 | 4,452 | — |
| 特別損失合計 | 54,448 | 10,162 |
| 税金等調整前当期純利益 | 954,786 | 757,328 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 310,420 | 236,425 |
| 法人税等調整額 | △7,291 | △22,746 |
| 法人税等合計 | 303,128 | 213,678 |
| 当期純利益 | 651,657 | 543,649 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 651,657 | 543,649 |
| 非支配株主に帰属する当期純利益 | — | — |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △16,025 | △35,688 |
| その他の包括利益合計 | △16,025 | △35,688 |
| 包括利益 | 635,632 | 507,960 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る包括利益 | 635,632 | 507,960 |
| 非支配株主に係る包括利益 | — | — |

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

| | 株主資本 | | | | |
|-------------------------|---------|---------|-----------|------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 513,680 | 463,680 | 2,451,911 | — | 3,429,271 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △229,840 | | △229,840 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | | 651,657 | | 651,657 |
| 自己株式の取得 | | | | △86 | △86 |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額(純額) | | | | | — |
| 当期変動額合計 | — | — | 421,817 | △86 | 421,730 |
| 当期末残高 | 513,680 | 463,680 | 2,873,729 | △86 | 3,851,002 |

| | その他の包括利益累計額 | | 新株予約権 | 純資産合計 |
|-------------------------|----------------------|-----------------------|-------|-----------|
| | その他有価 証券評価差 額金 | その他の包 括利益累計 額合計 | | |
| 当期首残高 | 26,753 | 26,753 | 7,500 | 3,463,525 |
| 当期変動額 | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | △229,840 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | | | 651,657 |
| 自己株式の取得 | | | | △86 |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額(純額) | △16,025 | △16,025 | — | △16,025 |
| 当期変動額合計 | △16,025 | △16,025 | — | 405,705 |
| 当期末残高 | 10,728 | 10,728 | 7,500 | 3,869,231 |

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

| | 株主資本 | | | | |
|-------------------------|---------|---------|-----------|------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 513,680 | 463,680 | 2,873,729 | △86 | 3,851,002 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △365,037 | | △365,037 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | | 543,649 | | 543,649 |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額(純額) | | | | | — |
| 当期変動額合計 | — | — | 178,612 | — | 178,612 |
| 当期末残高 | 513,680 | 463,680 | 3,052,341 | △86 | 4,029,614 |

| | その他の包括利益累計額 | | 新株予約権 | 純資産合計 |
|-------------------------|----------------------|-----------------------|-------|-----------|
| | その他有価 証券評価差 額金 | その他の包 括利益累計 額合計 | | |
| 当期首残高 | 10,728 | 10,728 | 7,500 | 3,869,231 |
| 当期変動額 | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | △365,037 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | | | 543,649 |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額(純額) | △35,688 | △35,688 | — | △35,688 |
| 当期変動額合計 | △35,688 | △35,688 | — | 142,923 |
| 当期末残高 | △24,960 | △24,960 | 7,500 | 4,012,154 |

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) |
|--------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前当期純利益 | 954,786 | 757,328 |
| 減価償却費 | 64,803 | 115,406 |
| のれん償却額 | 9,015 | 36,060 |
| 減損損失 | 25,258 | — |
| 為替差損益 (△は益) | — | △16,548 |
| 受取利息及び受取配当金 | △4,165 | △4,241 |
| 支払利息 | 1,437 | 2,285 |
| 投資事業組合運用損益 (△は益) | — | △7,214 |
| 有形固定資産除却損 | — | 1,083 |
| 賃貸借契約解約損 | — | 9,078 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | △44,799 | 244,687 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | 7,352 | 25,105 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | △26,000 | △234,644 |
| 保険解約返戻金 | △62,370 | — |
| その他 | △82,373 | △107,653 |
| 小計 | 842,945 | 820,734 |
| 利息及び配当金の受取額 | 4,166 | 4,241 |
| 利息の支払額 | △1,437 | △2,285 |
| 法人税等の支払額 | △301,197 | △325,130 |
| その他 | — | △9,078 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 544,475 | 488,482 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の純増減額 (△は増加) | △8,223 | △5,724 |
| 短期貸付けによる支出 | △130,000 | — |
| 短期貸付金の回収による収入 | 90,000 | — |
| 投資有価証券の取得による支出 | △28,490 | △211,321 |
| 有価証券の償還による収入 | 30,000 | — |
| 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出 | △605,718 | — |
| 有形固定資産の取得による支出 | △32,447 | △27,758 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △54,771 | △295,032 |
| 投資事業組合からの分配による収入 | — | 10,279 |
| 保険積立金の解約による収入 | 120,380 | — |
| その他 | △593 | 2,521 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △619,864 | △527,035 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入れによる収入 | 190,000 | 179,500 |
| 短期借入金の返済による支出 | △221,500 | △44,500 |
| 長期借入れによる収入 | 220,000 | — |
| 長期借入金の返済による支出 | △167,321 | △50,889 |
| リース債務の返済による支出 | — | △12,265 |
| 自己株式の取得による支出 | △86 | — |
| 配当金の支払額 | △229,840 | △365,037 |
| その他 | △13,519 | — |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △222,267 | △293,191 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | — | 16,908 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △297,656 | △314,836 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 2,433,221 | 2,135,565 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 2,135,565 | 1,820,728 |

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

当社グループは、統合型販促支援事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

当社グループは、統合型販促支援事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

| | 前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) |
|-------------------|--|--|
| 1株当たり純資産額 | 285円63銭 | 296円20銭 |
| 1株当たり当期純利益 | 48円20銭 | 40円21銭 |
| 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。 | 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。 |

(注) 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) |
|---|---|---|
| 親会社株主に帰属する当期純利益 (千円) | 651,657 | 543,649 |
| 普通株主に帰属しない金額 (千円) | — | — |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (千円) | 651,657 | 543,649 |
| 普通株式の期中平均株式数 (株) | 13,519,930 | 13,519,909 |
| 希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要 | 2017年7月18日 取締役会決議による 新株予約権 普通株式 500,000株 | 2017年7月18日 取締役会決議による 新株予約権 普通株式 500,000株 |

(重要な後発事象)

該当事項はありません。